

川の市民情報

2007年
12月号

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM 事務局

電話/03-3668-4592 メール/rcm@ctie.co.jp ホームページ/http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/

特集

大師河原河川防災ステーション

京浜河川事務所と川崎市が共同で建設を行ってきました「大師河原水防センター」が川崎区大師河原地先の「大師河原河川防災ステーション」内に完成しました。



大師河原河川防災ステーションとは、洪水や地震などの時に地域防災活動の拠点として機能する目的で、ヘリポート・水防活動スペース・復旧用備蓄資材などを備えた多摩川で初めての施設です。

その敷地内に建てられた水防センターは、災害時には緊急復旧活動の基地となりますが、平常時は多摩川のことを知り、防災や環境について学習できる場として気軽に利用できます。多摩川や河口干潟の自然環境情報提供、展示などを行い、みなさんに愛され、親しまれる施設を目指しています。

また、施設は川崎市が占用し、管理運営は地域の人を中心とした管理運営団体を設立して、市民と行政の協働で実施する予定です。

大師河原水防センター 概要



〈施設規模〉	
建築面積	361.62m ²
延床面積	614.48m ²
〈主な施設機能〉	
1階	河川情報室、水防倉庫、災害対策車両格納庫
2階	災害対策室、プレスルーム、運転手等控え室
〈開館日時〉	
開館日	平成20年1月12日より 毎週土、日、祝
開館時間	午前10:00～午後3:00

◆大師河原水防センター開館記念式典

平成19年12月16日(日)



▲所長の挨拶

▲テープカット

▲記念植樹

▶ミニバック
ハウ体験
コーナー



◀【同時開催】
第27回
多摩川流域
セミナー

平常時



災害時



イベント報告

●RCM 研修会を開催しました！

12月17日(月)14時より、川崎市のサンピアンかわさきで、「RCM 研修会」を開催しました。多摩川上流から相模川まで、計17名のRCMメンバーに参加していただきました。

研修会は、スクール形式とワークショップの大きく2つで構成され、前半は今年9月に発生した台風9号における事務所の取り組みや、被害の状況、河川事業の効果などを紹介するDVDの上映の他、関屋指導官より京浜河川事務所の河川管理への取り組みやRCM制度の設立の経緯等の説明、事務局より前期分科会の報告などがありました。

後半のワークショップでは、分科会などでRCMから上げられた意見・要望を元に設定したテーマに分かれ、RCMのメンバー全員で課題を提起、共有し、解決策を話し合いました。

詳しい内容は、ニュースレターという形で後日皆様に送付します。



<開会>

1. 主催者挨拶 高橋占用調整課長
2. DVD上映「台風9号の検証」
3. 「京浜河川事務所の河川管理とRCM制度」
関屋占用調整指導官
4. 「前期分科会のまとめ」事務局 中山
5. RCMワークショップ

[テーマ]

- ・こんな「情報共有」が必要！
- ・こんな「RCM イベント」がしたい！
- ・私が「河川利用モデル地区」をつくらせたら？

<閉会>

事業情報

●羽田地区行政代執行を実施します

羽田地区においては、「多摩川下流部水面等利用者協議会」のなかで策定された羽田地区船舶係留基本方針に基づき、河川法による許可を得ていない係留施設及び工作物等並びに船舶のうち、河川法による撤去命令に従わなかったものについて、行政代執行による強制撤去を平成20年2月19日より実施する予定です。併せて、所有者不明船舶、工作物等についても河川法により、撤去を行います。

撤去は、平成19年度と平成20年度の2回に分けて段階的に実施する予定としています。

(管理課・占用調整課)

詳しい経緯は、

[京浜河川HP]→[多摩川]→[プロジェクト]→[多摩川下流部水面等利用者協議会]



お知らせ

●鶴見川多目的遊水地の冬鳥観察会

鶴見川流域を洪水から守り、さらには市民の憩いの場として、また生きものたちの生息や生育の場としても整備が進む鶴見川多目的遊水地。この遊水地の役割について学び、遊水地の水辺を求めてやって来る野鳥の姿を観察します。

日時：2007年12月22日(土)←申し込み終了

2008年1月26日(土) 9:45~12:30 ※雨天中止

集合：9:45 流域センター1階コミュニティールーム
(9:30より受付開始)

定員：30名 ※事前申込制

参加費：無料

対象：小学校高学年以上

コース：流域センター～亀甲橋(鶴見川)～流域センター

持ち物：飲み物、防寒具、雨具(必須)

双眼鏡、望遠鏡、図鑑(いずれもあれば)

申込方法：申込用紙に記入し、FAXまたは郵送

主催：鶴見川流域センター

共催：京浜河川事務所 NPO法人鶴見川流域ネットワーク

※案内チラシ・申込用紙は鶴見川分科会所属の方に同封しています。他の河川で参加を希望される方は、鶴見川流域センターのHPよりダウンロードしてください。

●投稿募集！

先日開催した「RCM 研修会」では、「情報誌の紙面をRCMメンバーで作ってほしい」というご意見をいただきました。そこで、試行という形ではありますが、「掲示板」のコーナーを皆さんのコミュニケーションの場として、お使いいただくことにしました。文章や写真の投稿、各種イベントの告示、団体巡視の呼びかけなど、事務局まで送付してください。なお、投稿の内容は通常の「活動報告」とは異なり、あくまで紙面での掲載に留めます。また、紙面の関係もありますので、内容を一部編集させていただく場合があります。

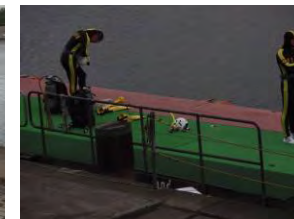
掲示板

●ユリカモメ飛来情報(RCMより)

浅川分科会RCMの大貫さんより、ユリカモメの飛来情報をいただきました。「何年かぶりに、ユリカモメをみました。約60羽、他にコサギ20羽、アオサギ10羽位。長沼橋近辺です。」12/4 浅川7~7.4k区間



●鶴見川の風景(京浜河川事務所より)



鶴見消防署 水難救助訓練(11/2)



小学生が課外授業でゴミ拾い(11/5)

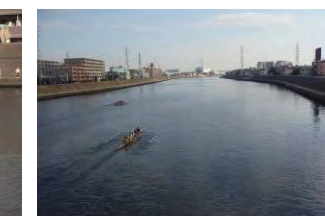


高校生の測量実習(11/8)



鶴見消防署 潜水訓練(11/21)

貝殻浜 亀の甲羅干し(12/1)



企業ボランティアゴミ拾い(12/2)

鶴見川ボートマラソン大会(12/2)

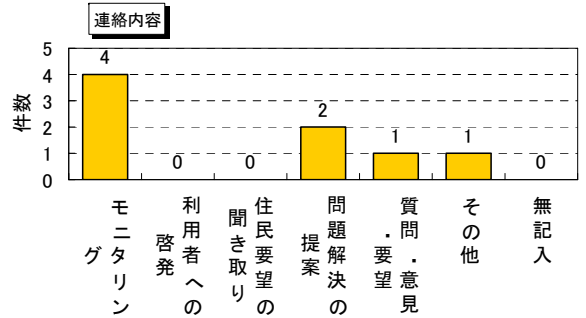
●工事情報

京浜河川事務所管内で実施中の工事の一覧です。(工務課)

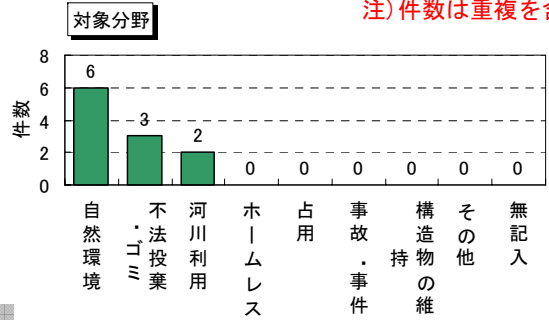
河川	工事件名	工事場所(住所)	工事概要
鶴見川	H19太尾地区堤防補強工事	横浜市港北区太尾町地先	高水護岸
多摩川	H19殿町第一地区高規格堤防工事	川崎市川崎区殿町3丁目地先	盛土
多摩川	北野町護岸工事	八王子市北野町地先	低水、高水護岸
多摩川	北野町下護岸工事	八王子市北野町地先	低水、高水護岸
多摩川	中野上町下低水護岸工事	八王子市中野上町地先	低水護岸
多摩川	中野上町低水護岸工事	八王子市中野上町地先	低水護岸
多摩川	大横町低水護岸工事	八王子市大横町地先	低水護岸
多摩川	H19戸手地区高規格堤防工事	川崎市幸区戸手4丁目地先	高規格堤防
多摩川	H19釜の淵護岸工事	青梅市大柳町地先	低水護岸
相模川	一之宮地区築堤工事	高座郡寒川町一之宮地先	築堤

平成19年11月は、合計7件の報告をいただきました。引き続き、活発なご報告をお待ちしております。

番号	管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
1	多摩川上流	22人	3人	3件
2	多摩川中流	24人	1人	1件
3	多摩川下流	22人	1人	1件
4	浅川	9人	1人	1件
5	鶴見川上流	15人	0人	0件
6	鶴見川下流	12人	1人	1件
7	相模川	6人	0人	0件
合計		110人	7人	7件



注) 件数は重複を含む



◆11月のRCM活動報告より

<RCMより> 多摩川上流 46~48k 地点→地図①

『モニタリング：自然環境』

多摩川・秋川合流部のあたりでは多摩川の流れが左岸側へ100m近く移動し、多摩川と秋川の合流点がY字型になり下流へ50mは移動した。合流部の上流側200m位のところでは段差が2m位はありあまり過去に見たことがない程です。

水量が台風の時多かったせいか昭和用水堰の上流100m位は以前は馬で渡れたのですが今は深く2~3m以上ありそうです。大きなプールの様にも見えます。

日野用水堰も同じ様に上流側が深くなっています。この辺で水遊びをすると危なくなっています。今後さらに調べてみます。

昭島ワンドのところも急に深くなっています。

<事務所より>

ご連絡ありがとうございます。自然の力はすごいですね。頂いた情報は担当部署(調査課、多摩上(出))に提供させて頂きました。(占用調整課)

<RCMより> 浅川 8.6~13k 地点→地図②

『問題解決の提案：自然環境・不法投棄・ゴミ』

19年11月の浅川の、良いところ・悪いところ。「鶴巻橋～浅川新橋」

- 八王子市の下水道の布設が、20年で終わる為に浅川の水質が良くなる。
- 綺麗な水に棲む魚が増えた。ホトケドジョウ・ギバチ・等どこにでもいる、又11月19日の新浅川橋付近の護岸工事関係する魚移動では、25cm以上の鮎17匹・タナゴ等捕獲。26日鶴巻橋左岸魚移動で、数10年も姿をみせなかった、カジカが10数匹捕獲。浅川も清流にかわりつつある。魚の餌になる川虫も増えた。
- 台風前は魚はあまり見えなかったが、台風あとは急に魚が動き出した。以上「1~3」が魚から見た浅川の良くなったところ。
- 今浅川では、外来植物が多く、私も其の調査に参加している。其の種類はキクイモ・オオブタクサ・アレチウリの3種類です。今年は洪水でキクイモは少し減りましたが、他の2種類は多くなった。とくに萩原橋上下はアレチウリが多い。
- 10月には浅川に鶴が200羽ぐらい飛来した。魚が少なくなると飛来の数も減るが、本当に困ります。
- ゴミを投棄人が減りません。12月2日中央環境市民会議かわ部会でこの区間の清掃をします。

悪いところ。⇒「4~6」

- 水中生物に関しては治水工事をできる限り、上流より早く終わらせ、自然に任せた流れをつくるのが1番良いと思う。
- 川鶴の対策を漁業組合が行っている、玩具のピストルで私も射ったが効果無し。
- アレチウリだが、1年草なので、市民の力を借りて、花の咲いているうちに刈り取るこの方法しかないと思う。

以上が浅川の現状です。少しずつですが、良い方にむかっています。

<事務所より>

ご報告ありがとうございます。八王子市の下水道の敷設がまもなく終了すること、浅川の水質改善に期待できますね。また、いつも河川の清掃ありがとうございます。頂いた情報は、担当部署(河川環境課、多摩(出))に連絡させて頂きました。(占用調整課)

◆11月活動報告地点



事務局より

今年も残すところあとわずかですね。

先日のRCM研修会では、相模川や多摩川上流など広い範囲から足を運んでいただき、ありがとうございました。研修会では皆さんのたくさんの「声」を聞くことができたのももちろん、顔を合わせて直接お話できたというのが、とても良い機会だったと思います。また、ご参加いただけなくともアンケートを返信して下さった皆さん、ありがとうございます。事務局としましても、皆さんからいただいたご意見・ご要望を元に、改善できるところから取り組んでいきたいと思っています。

寒い日が続いていますが、体にお気をつけください。来年もよろしく願いいたします。(中山)